#### 2019・2020年 BIMを活用した積算・コストマネジメント環境整備協議会【名簿】

	氏名	所属団体等	勤務先等			
座長	森谷 靖彦	(公社)日本建築積算協会	(株)NTTファシリティーズ総合研究所 情報システム技術本部 担当部長			
座長補佐	村瀬 弘幸	(公社)日本建築積算協会	(株)日本設計 コスト設計部 主管			
委員	志手 一哉	(公社)日本建築積算協会	芝浦工業大学 建築学部 教授			
委員	沼本 要七	(公社)日本建築積算協会	セブンニーズ建築研究所 所長			
委員	加納 恒也	(公社)日本建築積算協会	所長 (公社)日本建築積算協会 副会長 専務理事			
委員	大越 潤	(公社)日本建築積算協会	大成建設(株) 設計本部 設計品質技術部 シニア・エンジニア			
委員	菊野 格	(公社)日本建築積算協会	(株)松田平田設計 テクニカルデザインセンター 副主任			
委員	田中 洋介	(公社)日本建築積算協会	(株)安藤・間 建築本部 建築技術統括部 BIMセンター			
委員	比嘉 俊介	(公社)日本建築積算協会	(株)安井建築設計事務所 東京事務所 コスト計画部 主事			
委員	須貝 成芳	(公社)日本建築積算協会	(株)三菱地所設計 工務部 コストマネジメント室 チーフエンジニア			
委員	中嶋 潤	(公社)日本建築積算協会	(株)大林組 グループ経営戦略室 経営基盤イノベーション推進部 副部長			
委員	横松 邦明	(公社)日本建築士会連合会	(株) 横松建築設計事務所			
委員	飯島 勇	(公社)日本ファシリティマネジメント協会	福井コンピュータアーキテクト(株) J-BIM推進課主任			
委員	松岡 辰郎	(公社)日本ファシリティマネジメント協会	(株)NTTファシリティーズ エンジニアリング&コンストラクション事業本部 建築技術部 建築技術担当課長			
委員	寺本 英治	BIMライブラリ技術研究組合	BIMライブラリ技術研究組合 専務理事			
委員	加藤 政弘	(一社)日本建築士事務所協会連合会	(株)安井建築設計事務所 ビジネス創造部			
委員	山下 浩一	(一社)建築設備技術者協会	(一社)建築設備技術者協会 専務理事			
委員	立石 正則	(公社)日本不動産鑑定士協会連合会	(一財)日本不動産研究所 研究部 主任研究員			
委員	足利 全教	(一財)建設物価調査会	(一財)建設物価調査会 建築調査部 部長			
委員	三戸 景資	(一社)building SMART Japan	清水建設(株) 建築総本部 生産技術本部 BIM推進部 部長			
委員	高橋 暁	国立研究開発法人 建築研究所	(国研)建築研究所 建築生産研究グループ長			
委員	馬場 勇輝	(一社)日本建築構造技術者協会	(株)安井建築設計事務所 東京事務所 構造部			
委員	筒井 信也	(公社)日本建築家協会	(公社)日本建築家協会 専務理事			
委員	竹馬 章二	(一社)日本設備設計事務所協会連合会	(株)雙設備研究所 代表取締役			
オブザーバー	猪里 孝司	(公社)日本ファシリティマネジメント協会	大成建設(株) 設計本部 設計企画部 企画推進室長			
オブザーバー	久津輪 太	(一社)不動産協会	(一社)不動産協会			
オブザーバー	西野加奈子	(一社)建築・住宅国際機構	(一社)建築·住宅国際機構 事務局長			
オブザーバー	中緒 陽一	(一財)建設業振興基金	(一財)建設業振興基金 経営基盤整備支援センター 経営改善支援担当 情報化推進支援担当 部長			
オブザーバー	帆足 弘治	(一財)建設業振興基金	(一財)建設業振興基金 経営基盤整備支援センター 情報化推進室 上席特別専門役			
オブザーバー	岩井 卓矢	(一財)建設物価調査会	(一財)建設物価調査会 維持改修調査推進室 課長			
オブザーバー	丸木 健	(一財)建設物価調査会	(一財)建設物価調査会 総合研究所技術研究課 総括主任			
オブザーバー	岩松 準	(一社)建築コスト管理システム研究所	(一社)建築コスト管理システム研究所 研究部 統括主席研究員			
オブザーバー	滝澤宜昭	(一社)日本空調衛生工事業協会	三機工業(株) 建築設備事業本部調達本部企画部 担当部長			
オブザーバー	田伏 翔一	国土交通省 住宅局 建築指導課	国土交通省 住宅局 建築指導課 課長補佐			
オブザーバー	野口 久	国土交通省 大臣官房官庁営繕部計画課営繕積算企画調整室	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 計画課営繕積算企画調整室長			
オブザーバー	青木 伸		株式会社 日建設計 クライアントリレーション部門 代表補佐			
オブザーバー	岩村 雅人		㈱日本設計 プロジェクト管理部 副部長 BIM室長			
オブザーバー	吉原 和正		㈱日本設計 プロジェクト管理部 BIM室 環境・設備設計群 主管			
オブザーバー	高橋 肇宏		㈱日積サーベイ 東京オフィス BIMソリューション室チーフ			

会		議	名	2019年	度 BIMを活用した積算・コストマネジメントの環境整備	協議会(第1回)	記録			 家原	
日		PHX.	時					行者森谷			
 場			所		築積算協会 2階会議室			発行日 2019年12月			
出席	<b>老</b> (	順不	同•敬称略〕		未有并加力 2/H A 成主	<b>ただ</b> ]	●は出席予定				
Щ/ПП	Ή (	座長		•	森谷靖彦	● 副座長 村瀬弘章				に任るがり	
		圧以		•	志手一哉(情報委員会委員長)	● 日本建築士会連			ш./		
				•	沼本要七	● 日本建築士事務			<b></b>		
				•	加納恒也	● 建築設備技術者					
		委員		•	大越 潤 日本ファシリティマネジメント協会:飯島勇、松岡辰郎						
			-	_	菊野 格 須貝成芳	<ul><li>● BIMライブラリ技</li><li>● 日本不動産鑑定</li></ul>				堀直志)	
					田中洋介	<ul><li>● 日本不動産鑑定</li><li>● 建設物価調査会</li></ul>		₹: 业和.	正則		
				$\overline{}$	中島潤	building SMART		骨資(代理	里:山下紅	[[一]	
				•	比嘉俊介						
				•	日本ファシリティマネジメント協会:猪里孝司	● 全国建設業協会					
				•	日本設備設計事務所協会連合会: 竹馬章二	○日本建築構造技					
	オブ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	バー		建設業振興基金:中緒陽一、帆足弘治不動産協会:久津輪太、古賀英司	<ul><li>● 建設物価調査会</li><li>● 建築・住宅国際格</li></ul>			田・巨瀬1	TH)	
				0	日本建築家協会:筒井信也	● 日本空調衛生工			生· X (根1	11世)	
				•	建築研究所:高橋 曉(代理:眞方山美穂)	<ul><li>建築コスト管理シ</li></ul>			準		
				•	国土交通省 住宅局 建築指導課:田伏翔一		● ㈱日本設計:岩村雅人				
	国	土交通	6省	•	国土交通省 大臣官房官庁営繕部:野口 久	● ㈱日本設計:吉原	● ㈱日本設計:吉原和正				
				<u> </u>	(㈱日建設計:青木 伸 日刊建設工業新聞社:遠藤剛司	● 建通新閱社・全国	● 建通新聞社:金子由利亜				
	報	超機	関	<u> </u>	日刊建設産業新聞社:桶谷美千代		<ul><li>● 建通新開任: 金丁田利亜</li><li>● 日刊建設通信新聞社: 岡部敦己</li></ul>				
	Į	事務局	₹	•	事務局長 塚原 均	(以上、41名)					
				No.							
	西己	布資	料	1	委員名簿						
	H	2 110 50		2	「BIMを活用した積算・コストマネジメントの環境整備」協議会						
			ŀ	3	日本建築積算協会 第1回BIM協議会「当協議会の位置づけ」 日本建築積算協会 第1回BIM協議会「当協議会の方針について」						
				4	日本建築積昇協会 第1回BIM協議会「当協議会の方 今後の検討スケジュール(案)	針について」					
				5							
				6	日本建筑学会士会(北陸)の種類						
				6	日本建築学会大会(北陸)の梗概 <b>議事次第</b>						
NO			ITEM	6	議事次第	MITE		配布	和水	DUE	
NO		0.	ITEM FROM	TO		VTS		配布資料	担当	DUE DATE	
	報告		FROM	ТО	議事次第 ACTION / PROGRESS / CONTE	NTS		資料	担当		
			1		議事次第	VTS			担当		
	報告		FROM	ТО	議事次第 ACTION / PROGRESS / CONTE			資料	担当		
	報告		FROM 森谷	ТО	議事次第 - ACTION / PROGRESS / CONTE			資料	担当		
	報告		FROM 森谷 加納	TO ALL	議事次第 ACTION / PROGRESS / CONTEI 開会の挨拶およびメンバー自己紹介 加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について	そから自己紹介があった。		<b>資料</b>	担当		
	報告		FROM 森谷 加納	TO ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介 加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者	そから自己紹介があった。		<b>資料</b>	担当		
	報告		FROM 森谷 加納	TO ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい	そから自己紹介があった。		<b>資料</b>	担当		
	報告 1 2		FROM     森谷     加納     森谷	TO ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  明があった。  情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み  村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を	引用して説	<b>資料</b>	担当		
	2 3		FROM     森谷     加納     森谷     村瀬	TO ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  明があった。  情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み  村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年  明があった。	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を	引用して説	2,3	担当		
	報告 1 2		FROM     森谷     加納     森谷	TO ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTENT    開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。 情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み  村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について	者から自己紹介があった。 て、国交省からの資料を ・間の具体的な活動内容	引用して説	<b>資料</b>	担当		
	2 3		FROM     森谷     加納     森谷     村瀬	TO ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。 情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総	者から自己紹介があった。 て、国交省からの資料を ・間の具体的な活動内容	引用して説	2,3	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加納 森谷 村瀬	ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。  情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。	者から自己紹介があった。 て、国交省からの資料を ・間の具体的な活動内容	引用して説	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	2 3		FROM     森谷     加納     森谷     村瀬	TO ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を 目の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか	引用して説について説らの方針、	2,3	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。 情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を 目の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか	引用して説について説らの方針、	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加納 森谷 村瀬	ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み  村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答)	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を 間の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明	引用して説について説らの方針、	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  精報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答) 1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を 間の具体的な活動内容 活して当協議会のこれか 会との関連について説明	引用して説について説らの方針、	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年 明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総計合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答)  1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回 2. 日本ファシリティマネジメント協会より今回配布され	音から自己紹介があった。 て、国交省からの資料を 目の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明 との関連について説明 で、国交省からの資料を は、国交省からの資料を を関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明	引用して説 について説 らの方針、 り質疑があった。	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  精報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総計合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答)  1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回 2. 日本ファシリティマネジメント協会より今回配布され 疑があり、近日中には当協会ホームページで公開を前	音から自己紹介があった。 て、国交省からの資料を 目の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明 との関連について説明 で、国交省からの資料を は、国交省からの資料を を関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明 は、関連について説明	引用して説 について説 らの方針、 り質疑があった。	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。 情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答) 1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回え、出版議会の参加者に対して今月の20日までに提出	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を で、国交省からの資料を 間の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明 に変があった。 た資料を使って検討した が提としている資料である	引用して説について説らの方針、 同があった。 の質疑があい、との質があい、との質があいとの質があい。	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4		FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。 情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答) 1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回2. 日本ファシリティマネジメント協会より今回配布され 疑があり、近日中には当協会ホームページで公開を前あった。	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を で、国交省からの資料を 間の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明 に変があった。 た資料を使って検討した が提としている資料である	引用して説について説らの方針、 同があった。 の質疑があい、との質があい、との質があいとの質があい。	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
	報告 1 2 3 4 5	事項	FROM 森谷 加森谷 村瀬 志	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい 明があった。 情報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み 村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年明があった。 当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答) 1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの回え、出版議会の参加者に対して今月の20日までに提出	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を で、国交省からの資料を 間の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明 に変があった。 た資料を使って検討した が提としている資料である	引用して説について説らの方針、 同があった。 の質疑があい、との質があい、との質があいとの質があい。	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		
1	<ul><li>報告</li><li>2</li><li>3</li><li>4</li><li>6</li></ul>	事項回の	FROM 森谷 加森谷 村瀬 志 森谷 ALL	ALL ALL ALL ALL	議事次第  ACTION / PROGRESS / CONTEI  開会の挨拶およびメンバー自己紹介  加納副会長兼専務理事より開会の挨拶があり、出席者 当協議会の発足事由と組織編成について 森谷座長より当協議会の発足事由と組織編成につい  精報委員会分類体系検討WGのこれまでの取組み  村瀬副座長より若手で構成しているWGのこれまで2年明があった。  当協議会の方針について 志手情報委員長より、当協会親委員会の立場から総合意を図りたい内容について説明があった。 今後の検討スケジュールについて 森谷座長より今年度の当協会情報委員会と国交省部 その他(質疑応答)  1. building SMART Japan山下氏より物品コードとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは整合をとっていきたいとの連り、既存の識別コードとは当協会ホームページで公開を前あった。 3. 当協議会の参加者に対して今月の20日までに提出る。	そから自己紹介があった。 て、国交省からの資料を で、国交省からの資料を 間の具体的な活動内容 話して当協議会のこれか 会との関連について説明 に変があった。 た資料を使って検討した が提としている資料である	引用して説について説らの方針、 同があった。 の質疑があい、との質があい、との質があいとの質があい。	<b>資料</b> 1 2,3 4	担当		

日本建築積算協会第2回BIM協議会 当協議会の方針について【おさらい】

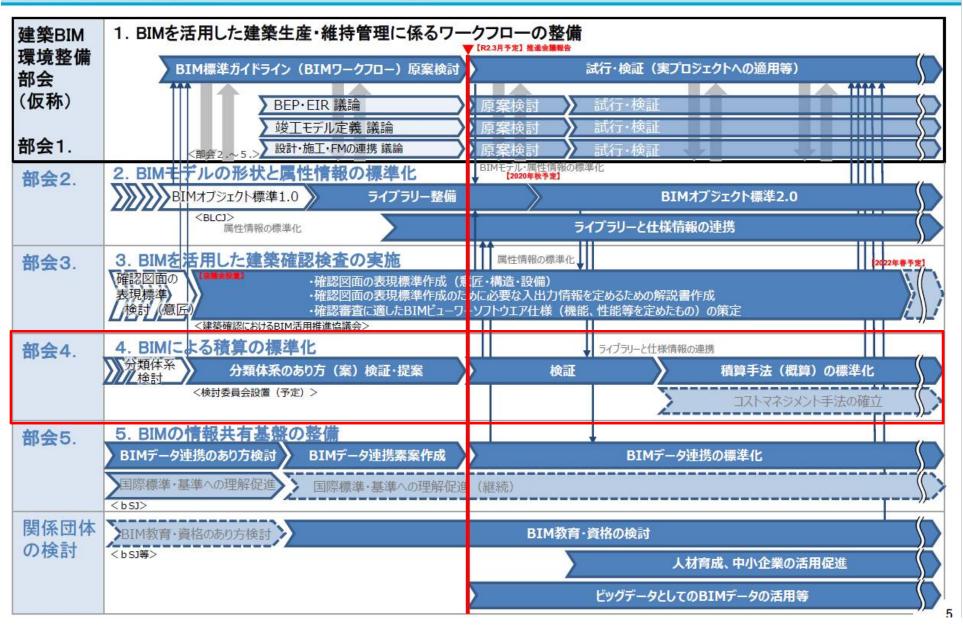
20200207

日本建築積算協会情報委員会委員長 志手一哉

#### 建築BIM推進会議における当協議会の位置づけ

#### 部会等の検討の流れ イメージ(案)

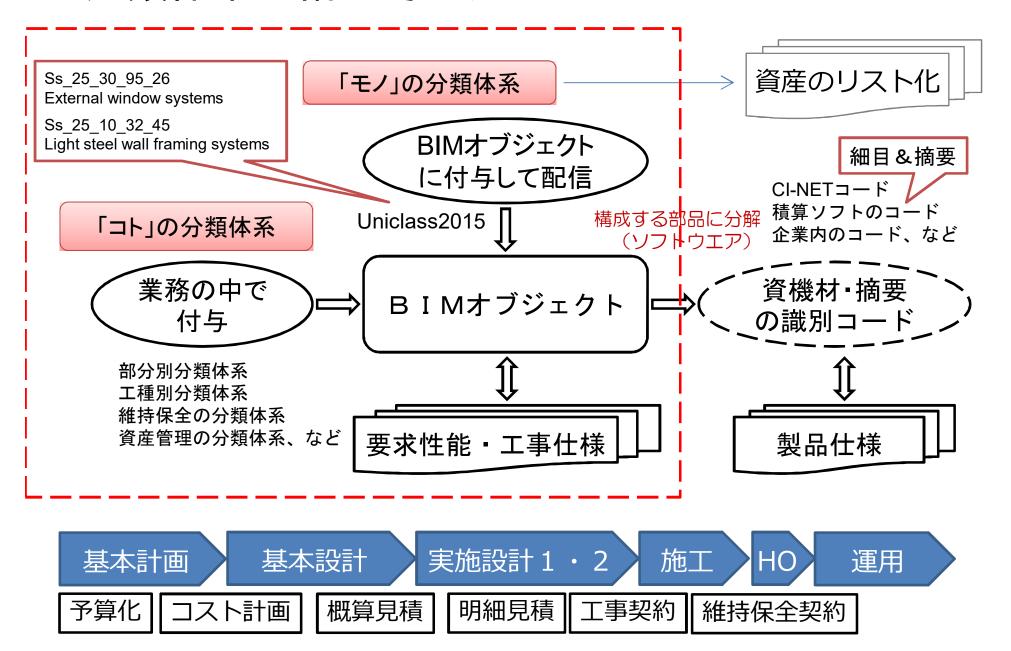




#### BIMプロセスにおけるコストマネジメントの流れ(案)

ホールライフ・コスティング ← 「コト」 工種別見積り(仕様の設計) 部分別概算(性能の設計) 施設資産評価 目標予算 目標価格 目標工事費 目標原価 維持保全実績 基本設計 実施設計1・2 施工 運用 基本計画 予算化 コスト計画 概算見積 明細見積 工事価格 ファシリティコスト エレメント システム プロダクト 空間 要求性能 集団規定 構成 出来栄え 製品仕様 管理方法 単体規定 基本機能 標準什樣 附属品 施工結果 補償内容 標準納まり 施工方法 空間の用途 各種認証 検査方法 資産のリスト化 特記仕様 事業計画 特殊なディテール 収支計画 「モノ」

## 分類体系整備の考え方



# 「コト」の分類体系とは 内訳書の中項目レベルのイメージ

#### 表 1 UniFormat2010の構成(抜粋)

各レベルにおいて太字で示した名称/コードは、次のレベルに展開する ために選択されたものであることを示す。

	VEL 1					
Α	SUBSTRUCTURE					
В	SHELL					
C	INTERIORS					
D	SERVICIES					
Ε	EQUIPMENT AND FURNISHINGS					
F	SPECIAL CONSTRUCTION AND DEMOLITION					
G	BUILDING SITEWORK					
Z	GENERAL					
L	LEVEL 2					
В	10 SUPERSTRUCTURE					
В	20 EXTERIOR VERTICAL ENCLOSURES					
В	30 EXTERIOR HORIZONTAL ENCLOSURES					
L	LEVEL 3					
В	10 10 Floor Construction					
В	10 20 Roof Construction					
В	10 80 Stairs					
L	LEVEL 4					
В	10 10 . 10 Floor Structural Frame					
ı	Check List					
ı	Columns Supporting Floors	MF*				
ı	Cast-In-Place Concrete	03 30 00				
ı	Precast Concrete	03 40 00				
ı	Unit Masonry	04 20 00				
ı	Strouctural Metal framing	05 10 00				
ı	Wood Framing	06 11 00				
	Heavy Timber Construction	06 13 00				
1	Glued-Laminated Columns	06 18 16 06 50 00				
ı	Structural Plastics	06 50 00				
	Et Al I I I I	00 00 00				
1	Floor Girders and beams	00 00 00				
	Floor Trusses					
	Floor Trusses Floor Joists	00 00 00				
В	Floor Trusses Floor Joists 10 10 . 20 Floor Decks, Slabs, and Toppings					
В	Floor Trusses Floor Joists  10 10 . 20 Floor Decks, Slabs, and Toppings 10 10 . 30 Balcony Floor Construction					
B B	Floor Trusses Floor Joists  10 10 . 20 Floor Decks, Slabs, and Toppings 10 10 . 30 Balcony Floor Construction 10 10 . 40 Mezzanine Floor Construction					
В	Floor Trusses Floor Joists  10 10 . 20 Floor Decks, Slabs, and Toppings 10 10 . 30 Balcony Floor Construction	55 65 55				

\*MasterFormat™のコーディングを示す。

00 50 00	Windows

MasterFormat® 2016 - Numbers and Titles

08 50 00	Windows
08 51 00	Metal Windows
08 51 13	Aluminum Windows
08 51 16	Bronze Windows
08 51 19	Stainless-Steel Windows
08 51 23	Steel Windows
08 51 23.13 08 51 23.23	Hot-Rolled Steel Windows Cold-Rolled Steel Windows
08 51 66	Metal Window Screens
08 51 69	Metal Storm Windows
08 52 00	Wood Windows
08 52 13	Metal-Clad Wood Windows
08 52 16	Plastic-Clad Wood Windows
08 52 66	Wood Window Screens
08 52 69	Wood Storm Windows
08 53 00	Plastic Windows
08 53 13	Vinyl Windows
08 53 66	Vinyl Window Screens
08 53 69	Vinyl Storm Windows
08 54 00	Composite Windows
08 54 13	Fiberglass Windows
08 54 66 08 54 69	Fiberglass Window Screens
	Fiberglass Storm Windows
08 55 00	Pressure-Resistant Windows
08 55 13 08 55 23	Tornado-Resistant Windows Blast-Resistant Windows
08 56 00	
08 56 19	Special Function Windows Pass Windows
08 56 46	Radio-Frequency-Interference Shielding Windows
08 56 49	Radiation Shielding Windows
08 56 53	Security Windows
08 56 56	Security Window Screens
08 56 59	Service and Teller Window Units
08 56 73	Sound Control Windows
08 56 88	Interior Insulating Windows
08 60 00	Roof Windows and Skylights
08 61 00	Roof Windows
08 61 13	Metal Roof Windows
08 61 16	Wood Roof Windows
08 62 00	Unit Skylights
08 62 13	Domed Unit Skylights
08 62 16	Pyramidal Unit Skylights
08 62 19	Vaulted Unit Skylights
08 62 23	Tubular Skylights
08 63 00	Metal-Framed Skylights
08 63 13	Domed Metal-Framed Skylights
08 63 16	Pyramidal Metal-Framed Skylights

## 「モノ」と「コト」の関係の例

44 | Page PRÉSENTATION DE BUDGET

pavement)

expansion joints



#### **B20 EXTERIOR ENCLOSURE B2010 Exterior walls** Excluded Included · applied finishes to interior faces of exterior Exterior wall construction with facing walls (see C 3010, Wall finishes) materials, exterior applied finishes, framing, columns and beams in exterior walls (see insulation, vapour retarders, interior linings B10, Superstructure) (wallboard), including those of the parapets venetian blinds (see E 20, Furnishings) exterior load-bearing wall construction other interior sun control devices (see E 20, exterior louvers and screens Furnishings) exterior sun control devices roof eaves and eaves soffits(see B 3010, Roof balcony walls and railings exterior soffits glazed curtain walls (see B 2020, Exterior モノ=BIMオブジェクト

#### **B2020 Exterior windows** Excluded Included windows treatment (see E 20, Furnishings) windows storefronts curtain walls exterior painting of windows wall opening elements such as lintels, sills, flashings and metalllic packings 82030 Exterior doors Excluded Included doors revolving doors overhead doors other doors (hanger doors, blastresistant, etc.) B30 Roofina **B3010** Roof coverings Excluded Included roof openings (see B 3020, Roof openings) roofing membranes roof drains (see D 2040, Rain water drainage) traffic coatings waterproof membranes below paving (or parapets (see B 2010, Exterior walls)

#### PRÉSENTATION DE BUDGET Page | 45 vapour retarders roof and deck insulation grading materials flashings and trims gutters and downspouts eaves and eaves' soffits 33020 Roof openings Included Excluded skylights powered and ducted ventilators (see D3040. area glazing Distribution systems) roof hatches gravity roof ventilators smoke vents INTERIORS C10 INTERIOR CONSTRUCTION C1010 Partitions Included Excluded fixed partitions stair balustrades (see C 2010, Stair demountable partitions construction) retractable and movable partitions interior load bearing and shear walls (see B operable partitions 10, Superstructure) interior balustrades and screens applied wall finishes (see C 3010, Wall interior windows finishes) C1020 Interior doors Included Excluded standard swinging doors vault doors (see E 10, Equipment) glazed doors operable partitions (see C 1010, Partitions) sliding and folding doors fire doors other doors door frames door hardware door opening elements door painting and staining hatches and access doors C1030 Fittings Included Excluded chalk and tack boards other equipment (see E 10, Equipment) Identifiving devices furniture (see E 20, Furnishings) lockers other construction (see F 10, Special

toilet and bath accessories

Conceptual Cost Estimatingより

construction)

## コスト計画のイメージ (NISTの研究事例)

Chart 4.1 UNIFORMAT II Links Elemental Preliminary Project Descriptions and Design Cost Estimates

Prelimina	ary Project Description
В	SHELL
B10	SUPERSTRUCTURE
B1010	FLOOR CONSTRUCTION  A. Floor System: Two-hour fire-rated, composite steel beam, steel deck, and concrete slab system in 20-foot by 25-foot bay dimensions capable of supporting 75 PSF live load.
B1020	ROOF CONSTRUCTION  A. Roof System: Two-hour fire-rated, composite steel beam, steel deck, and concrete slab system in 20-foot by 25-foot bay dimensions capable of supporting 30 PSF live load.
B20	EXTERIOR CLOSURE
B2010	A. Masonry Cavity Wall Construction:  1. Modular face brick installed in running bond with tooled concave joints.  2. Extruded polystyrene board installed between horizontal masonry reinforcing.  3. Bituminous dampproofing applied over concrete masonry units.  4. Load-bearing concrete masonry units with galvanized horizontal joint reinforcement.  5. Concrete masonry unit lintel units over openings; concrete masonry unit bond beams at top of wall.  B. Loose galvanized steel lintels over brick openings with 8-inch minimum bearing on each side of opening.  C. Elastomeric masonry flashing at sills, lintels, and other cavity interruptions.
B2020	A. Windows: Commercial-grade, aluminum double-hung windows with clear anodized finish and clear insulating glass.
B2030	A. Doors and frames: Insulated, exterior flush steel doors set in steel frames.  B. Hardware: Ball bearing butts, closers, locksets, thresholds, and weather stripping.

- (	net	H cfim'	ota Ni	ımmarv

Project Example - 8 Story Office Bldg						Design GFA		54,000 SF	
I	LEVEL 2 GROUP ELEMENTS	Ratio		E	lement		Cost Per	%	
	Level 3 Elements	Qty/GFA	Quantity	Unit	Rate	Cost	Unit GFA	Trade Cost	
A10	FOUNDATIONS	-	-		-	69,726.50	1.29	1.6%	
A1010	Standard Foundations	0.11	6,000.00	SF	7.67	46,026.50	0.85		
A1020	Special Foundations	-	-		-	-			
A1030	Slab on Grade	0.11	6,000.00	SF	3.95	23,700.00	0.44		
A20	BASEMENT CONSTRUCTION	-	-		-	75,467.20	1.40	1.7%	
A2010	Basement Excavation	0.05	2,700.00	CY	5.91	15,950.00	0.30		
A2020	Basement Walls	0.07	3,840.00	SF	15.50	59,507.20	1.10		
B10	SUPERSTRUCTURE	-	-	-	-	688,569.96	12.75	15.8%	
B1010	Floor Construction	0.89	48,000.00	SF	13.37	641,632.56	11.88		
B1020	Roof Construction	0.11	6,000.00	SF	7.82	46,937.40	0.87		
B20	EXTERIOR ENCLOSURE	-	-		-	794,141.00	14.71	18.2%	
B2010	Exterior Walls	0.47	25,500.00	SF	18.43	469,900.00	8.70		
B2020	Exterior Windows	0.12	6,600.00	SF	47.58	314,041.00	5.82		
B2030	Exterior Doors	0.00	5.00	LVS	2,040.00	10,200.00	0.19		
B30	ROOFING	-	-		-	20,269.00	0.38	0.5%	
B3010	Roof Coverings	0.11	6,000.00	SF	3.25	19,472.00	0.36		
B3020	Roof Openings	0.00	11.30	SF	70.53	797.00	0.01		

https://arc-solutions.org/wp-content/uploads/2012/03/Charette-Marshall-1999-UNIFORMAT-II-Elemental-Classification....pdf

### 当協議会で合意を図りたい内容

- · BIMオブジェクト(モノ)の分類体系
  - Uniclass2015の採用
    - 日本語化、日本市場で不足している項目の整理、仕様データとのリンク
- コトに対応した分類体系のリスト化
  - 部分別概算(コスト計画)
  - 工種別見積
  - ファシリティマネジメント(運用管理、維持保全)、など
- BIMを導入した建築プロセスにおけるコストマネジメントのあり方
  - 部分別概算(コスト計画)に従った設計のフロー(目標価値を 具現化する設計: Target Value Design)
  - 設計段階で製品仕様を特定して概算見積りの確度を高める
  - 発注者の資産管理(≒EIR)を見据えた分類体系の入力

### 日本建築積算協会第2回BIM協議会 情報委員会分類体系検討WGの活動報告

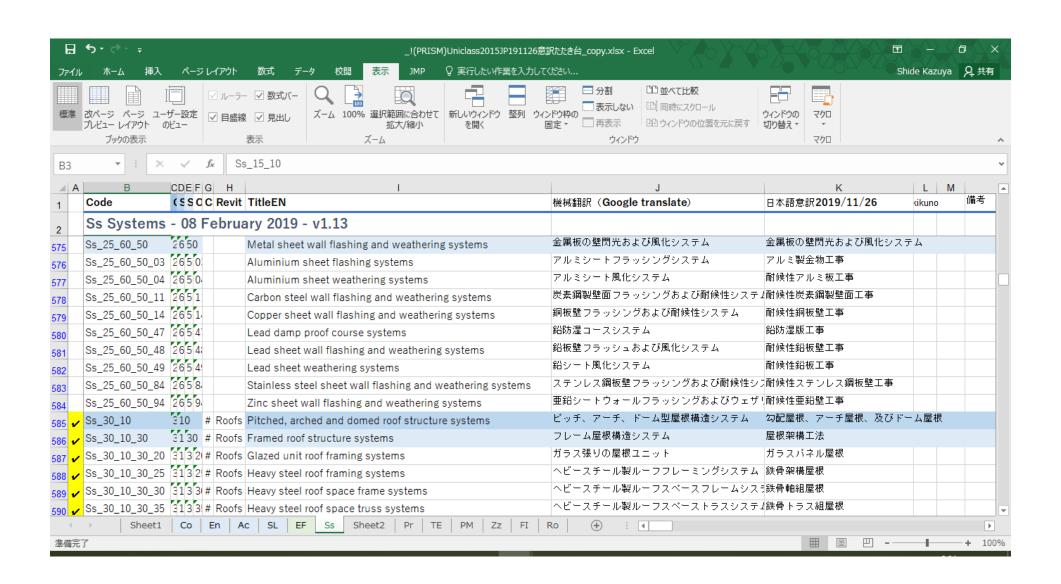
20200207

日本建築積算協会情報委員会分類体系WG主查 村瀬弘幸

#### 現在の取り組み

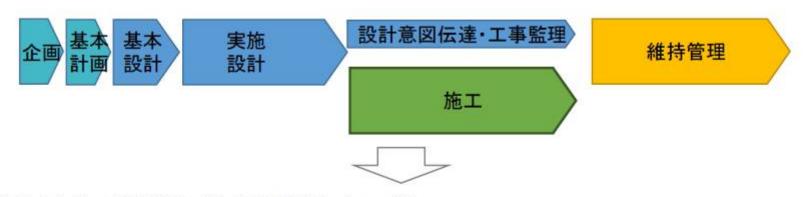
- ・ Uniclass 2015 Ss: Systems テーブルの翻訳
- 分類体系を用いたコストマネジメントの検証
  - S1,S2段階のコストマネジメントに必要な情報をLOD になぞらえて整理
  - S1,S2段階を想定したBIMモデルを作成し、オブジェクトに分類コードを入力
    - モノ: Uniclass2015
    - □ ト: UniFormat (Table21) , Masterformat (Table22)
  - コストマネジメントの可能性を検討

### Uniclass2015 Ss: Systemsテーブルの翻訳

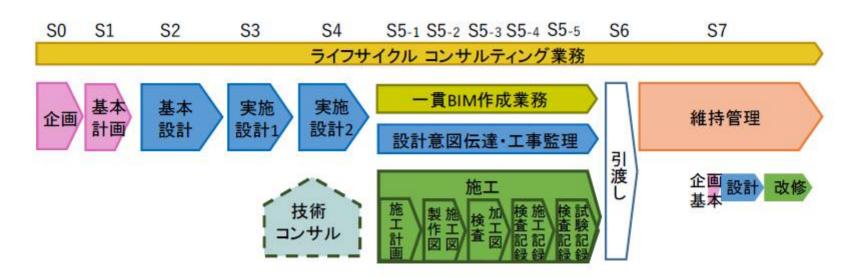


· S1, S2段階における概算を想定

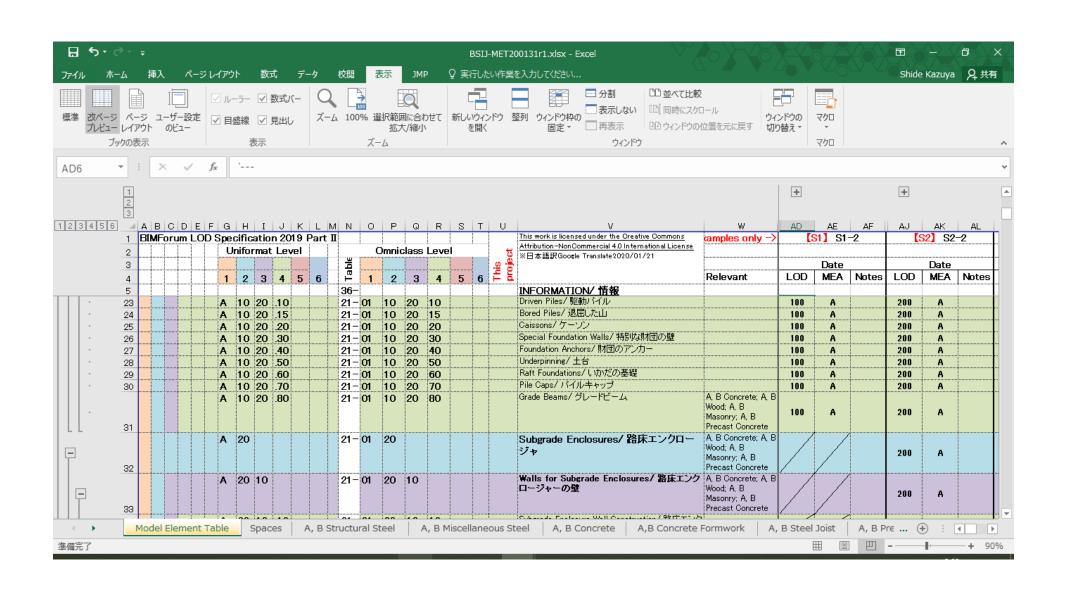
【従来のワークフロー】



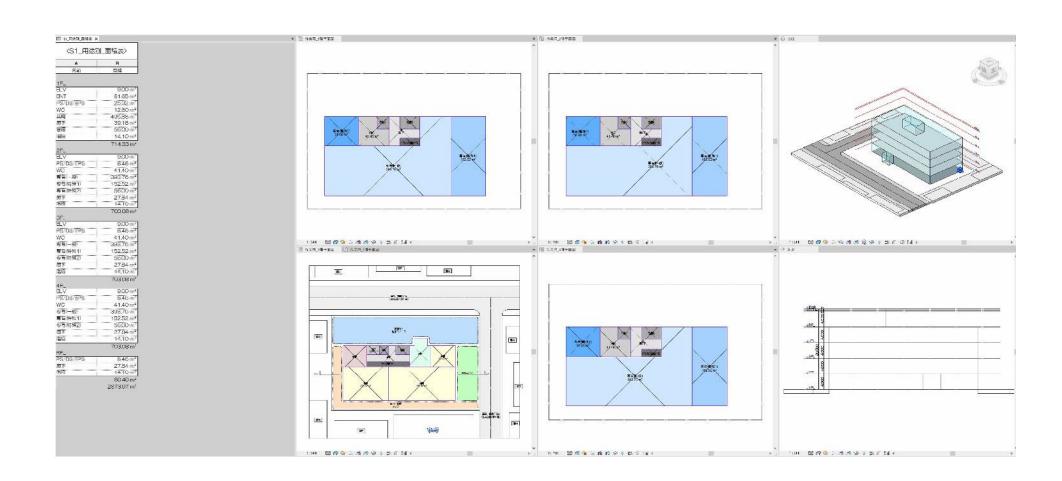
【様々な主体がBIMを通じ情報を一貫して利活用するワークフロー案】



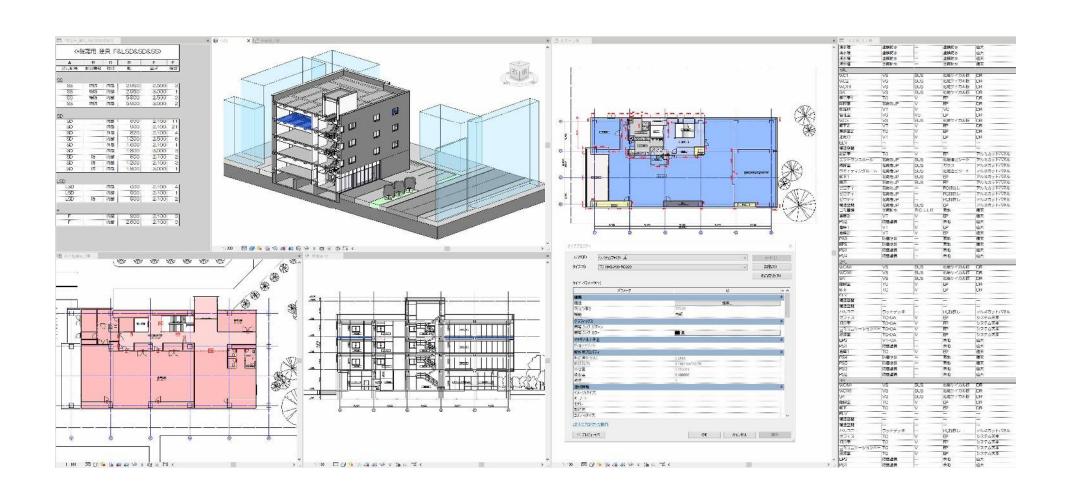
· S1, S2段階の概算に必要な情報の整理



· S1段階を想定したBIMモデル



· S2段階を想定したBIMモデル



## 年度末の目標

- ・Uniclass2015 Ssテーブルの翻訳案の完了
  - 建築に関する内容に限定
- ・S1, S2段階における分類体系を用いたBIM 概算について可能性と課題を整理
  - 従来の概算との違い
  - 実績データの活用に対する見解
  - 実務適用に対する課題など

2020年2月7日

#### 分類体系に関する資料

(公社) 日本建築積算協会

BSIJ協議会参加者の皆様から、下記の資料をご提供いただきました。

ご提供いただいた資料は、BIM オブジェクトと関連づけてコストや LCC などを概算するための分類(内訳の中項目レベル)を検討する事例として使用させていただきます。

記

- 1. (一社) 日本空調衛生工事業協会 改修工事積算マニュアル: 見積用分類体系(新築とも整合性あり)
- 2. (公社) 日本不動産鑑定士協会連合会 不動産鑑定評価の個別的要因等
- 3. (一財) 建設物価調査会 資機材等分類コード体系

その他参考事例として、以下の資料を収集し整理する予定です。

- 1. I D E A 「イベントリー・データベース」 L C A (ライフサイクル・アセスメント) 評価用分類コード
- 2. BELCA「建築物のライフサイクルマネジメント用データ集」 修繕計画用分類体系
- 3. ゼネコン (大手・準大手5社) 建築工事内訳書式 工種別書式、部分別書式、分類コード
- 4. ゼネコン (大手・準大手5社) 設備工事内訳書式 工種別書式
- 5. 公共建築工事内訳書標準書式 工種別書式、部分別書式、RIBC分類コード
- 6. 公共設備工事内訳書標準書式工種別書式
- 7. CI-NET分類コード